

## 「企業内でのアクセスログ解析ツールの利用実態に関する調査」

社内でのアクセスログ解析ツールの利用は、無料ツール利用が半数以上ののぼり、有料ツール利用者は2割程度にとどまる。

Webマーケティングを手がける株式会社パワー・インタラクティブ(大阪市中央区 代表取締役: 岡本充智)は、「企業内でのアクセスログ解析ツールの利用実態に関する調査」を実施しました。

今回の調査は、株式会社マクロミルのインターネットリサーチ登録モニターを利用。2006年12月23日から24日の期間に勤務先でWebサイトを開設しており、Webサイトの業務に携わっている人を対象に実施。有効回答は500人(内254人は、アクセスログ解析ツールを現在使用している人)から得られました。

### 【調査結果概要】

(1)勤務先で導入しているアクセスログ解析ツールは、55%が無料ツール。

アクセスログ解析ツールは、無料ツールが55%、有料ツールは約19%。無料と有料ツールの導入比率は約3:1と、まだ主流は無料のツールを利用している傾向がみられました。有料ツール利用者は、サイトの規模(月間PV数)、勤務先の規模(従業員数)、ネット広告費などに比例して多くなる傾向にありました。一方、無料ツール利用者は月間PV数が5万PV未満の小規模サイトの企業にて多くなる傾向でした。

(2)現在利用しているアクセスログ解析ツール導入のきっかけは「ホームページのリニューアルを機に」が半数にのぼる。

現在利用中のアクセス解析ツールの導入のきっかけを聞いたところ、「リニューアルを機に導入した」との回答が約44%と最も多く、次いで「無料だったので」(約28%)、「ニーズに対応するため」(約24%)、「ネット広告の効果測定をするため」(約23%)などの回答が続いています。また、サイト運営にあたってツール導入は重要だと考える人ほど、「ニーズに対応するため」「成果を出すためのボトルネックを把握するため」など成果に直結する理由をあげる回答が多い傾向にありました。

(3)アクセスログ解析ツールの利用状況は「画面で数値を確認」が78%と圧倒的。

アクセスログ解析ツールをどの様に利用しているかを尋ねたところ、「画面で数値を確認」が78%と最も多く、次いで「分析結果を上司・他部署などに報告」が49%、「分析結果を使って、Webサイトの改善を行っている」が47%とどちらも半数近くとなり、ログデータを積極的に活用しようという傾向が読み取れました。

## 【調査概要】

調査方法： マクロミルのモニターを使ったインターネットリサーチ  
調査地域： 全国  
調査対象： 勤務先でWebサイトを開設しており、Webサイトの業務に携わっている人  
有効回答数： 500人(内254人は、アクセスログ解析ツールを現在使用している人)  
調査時期： 2006年12月23日から24日  
調査主体： 株式会社パワー・インタラクティブ

## 【結果詳細】

### 1. 勤務先で導入しているアクセス解析ツールについて

**アクセス解析ツールは無料ツールの利用が55%と主流。有料ツールは大企業で需要有。**

勤務先で現在導入しているアクセス解析ツールを尋ねたところ、全体の中で無料ツールは約55%、有料ツールは約19%、ツール未導入は約26%との回答でした。無料と有料ツールの導入比率は約3:1と、まだ主流は無料ツールの傾向がみられます。(図1)

有料ツール利用者は、サイトの規模(月間PV数)、勤務先の規模(従業員数)、ネット広告費などに比例して多くなる傾向にあります。一方、無料ツール利用者は月間PV数が5万PV未満の小規模サイトの企業にて多くなる傾向にありました。(図2・3)

図1【アクセスログ解析ツールの導入】

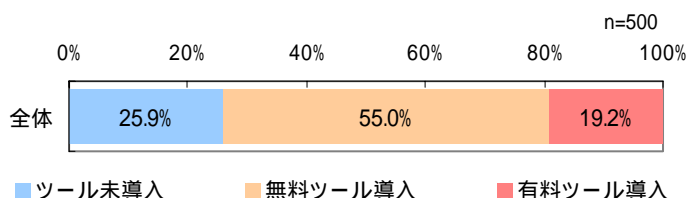


図2【月間PV数別 アクセスログ解析ツールの導入】

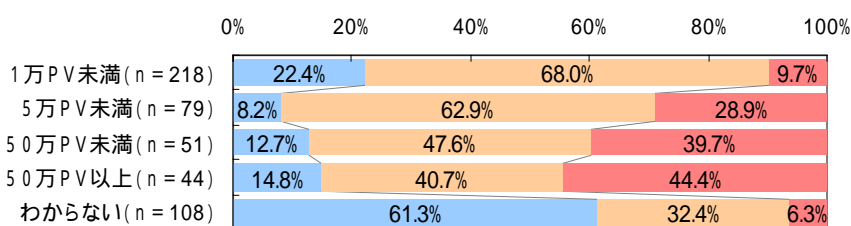
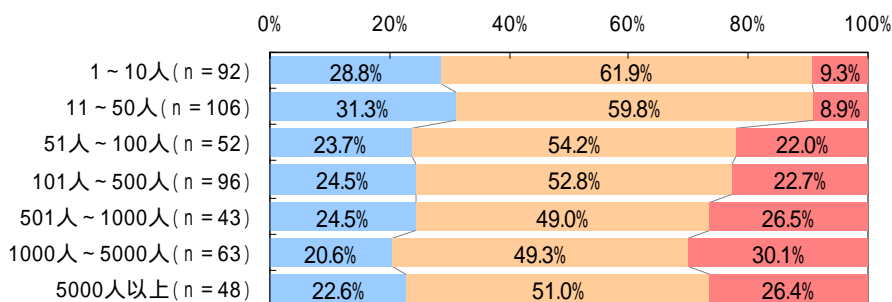


図3【勤務先の規模別 アクセスログ解析ツールの導入】



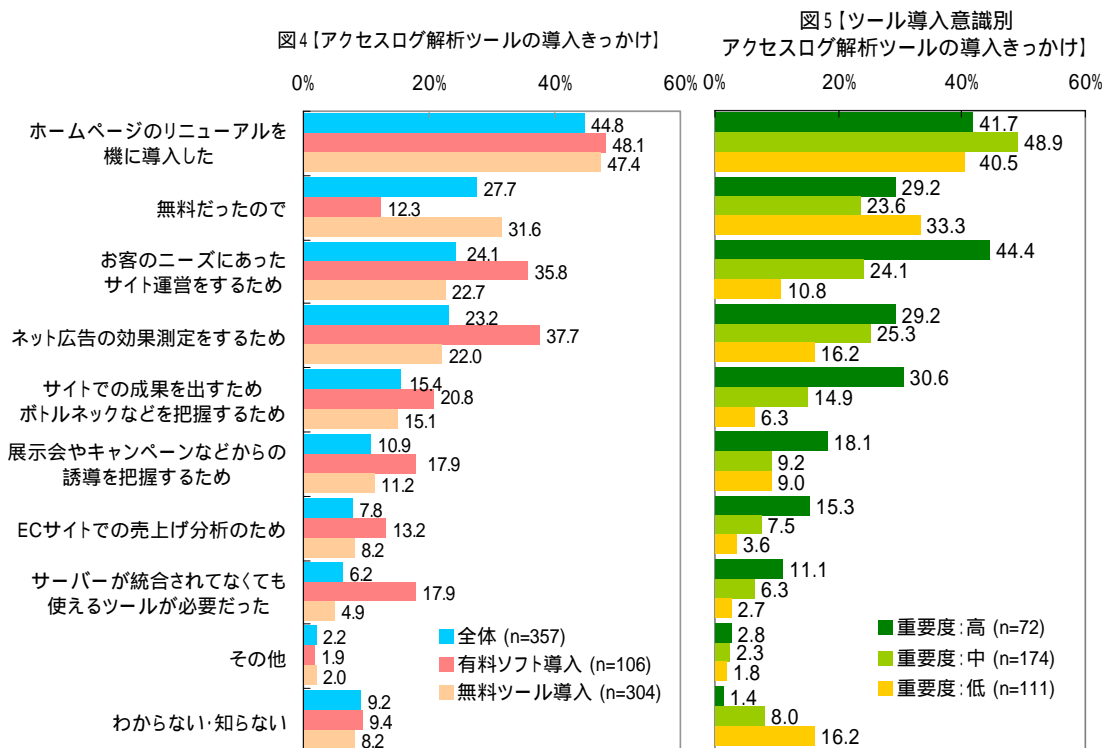
## 2. アクセスログ解析ツールの導入きっかけ

導入のきっかけは「リニューアルを機に」が半数にのぼる。

有料ツールでは「ニーズに対応するため」「ネット広告の効果測定をするため」が約4割と高い。

現在利用中のアクセス解析ツールの導入のきっかけを尋ねたところ、「リニューアルを機に導入した」が約44%と最も多く、次いで「無料だったので」(約28%)、「ニーズに対応するため」(約24%)、「ネット広告の効果測定をするため」(約23%)などの回答が続いています。(図4)

有料ツール利用者では、無料ツール利用者よりも「ニーズに対応するため」「ネット広告の効果測定をするため」などの回答が多くなりました。サイト運営にあたって導入は重要だと考える人(重要度:高)では「ニーズに対応するため」「成果を出すためのボトルネックを把握するため」など成果に直結する理由をあげる回答が多い傾向にありました。(図5)

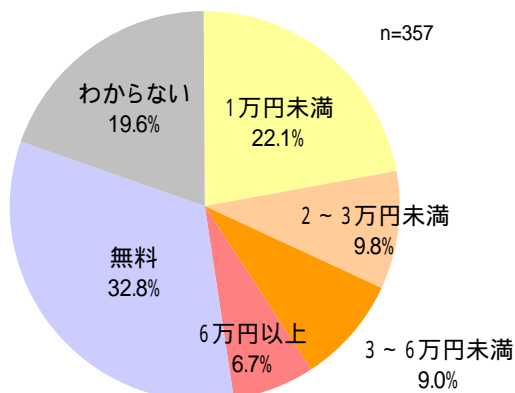


## 3. アクセスログ解析ツールの予算について

月額のアクセル解析ツールの予算、有料ツールでは「1万円未満」が22%で最も多い。

アクセスログ解析ツールの予算(月額)は、有料のツールで「1万円未満」が最も多い結果となりました。回答者の約4割は、関わっているサイトの月間PV(ページビュー)数が1万PV未満のサイトであり、有料ツールの月額料金はサイトへのアクセス数によって決まることが多いため1万円未満が多い結果になったと思います。(図6)

図6 [アクセスログ解析ツールの予算(月額)]



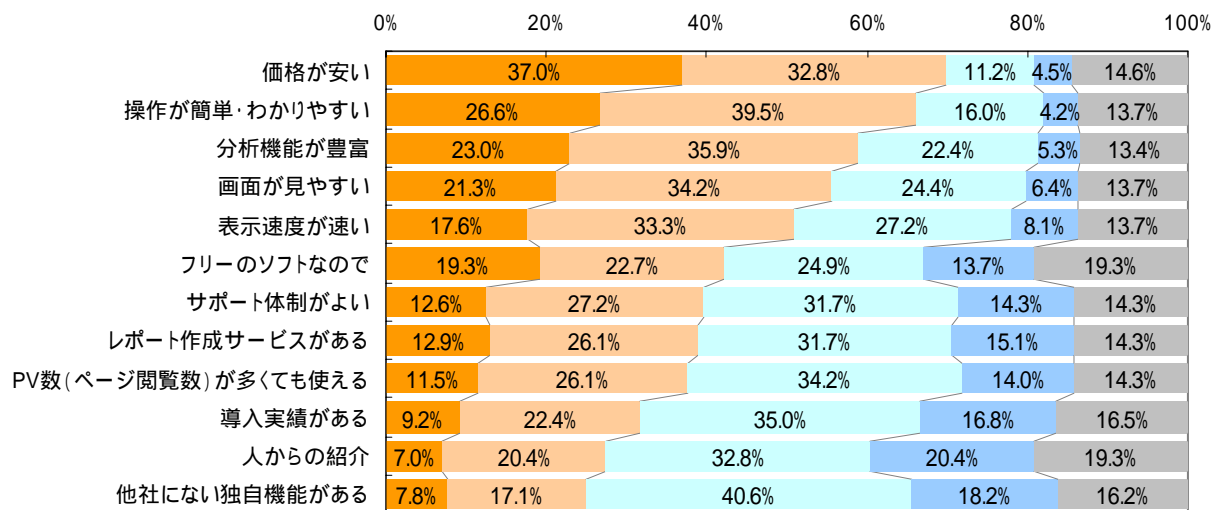
#### 4. アクセスログ解析ツールの導入選定理由

「**価格が安い**」が約7割と最も重視。また「**操作が簡単・わかりやすい**」(66%)・「**分析機能が豊富**」(59%)、「**画面が見やすい**」(56%)などが高い。

アクセスログ解析ツールを社内に導入するにあたってどのような点を重視したか尋ねました。最も重視している点は「価格の安さ」でした。続いて「操作が簡単・わかりやすい」や「分析機能が豊富」などが続きました。ツール選定にあたっては価格の安さを重視しながら簡単に使え、どのような分析ができるかなどを比較検討しながら選定している様子が見えます。(図7)

図7【アクセスログ解析ツールの導入選定理由】

n=357

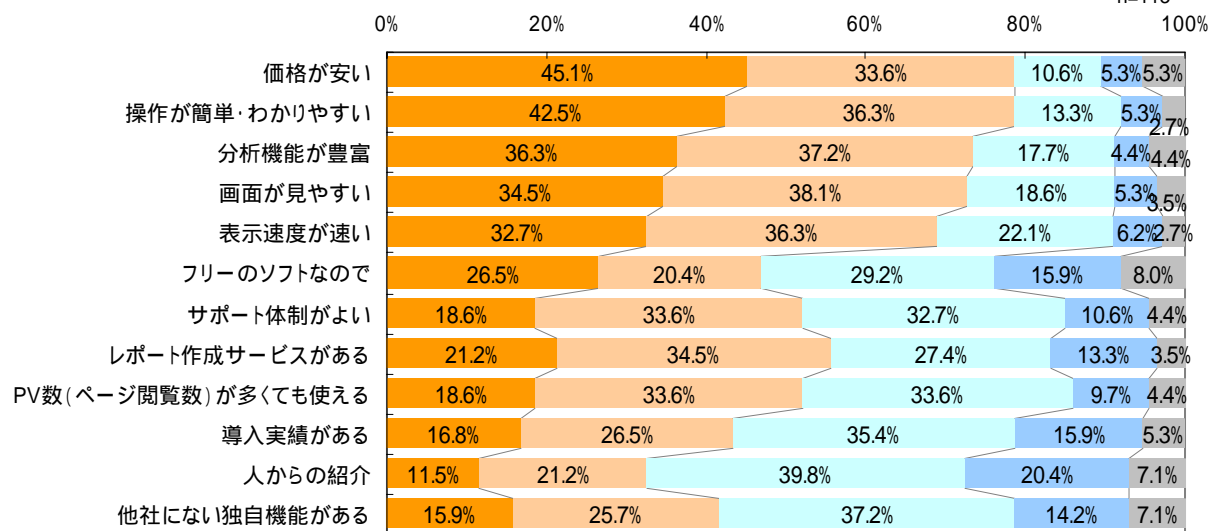


■とても重視した ■まあ重視した ■あまり重視しなかった ■重視しなかった ■わからない

さらに、アクセスログ解析ツールを導入するにあたってツール選定の決定権を持っている人(予算決定権者)について見ると、「画面が見やすい」や「表示速度が速い」、「レポート作成サービスがある」、「他社にない独自機能がある」などの項目について重視したとする割合が高くなる傾向が見られました。(図8)

図8【アクセスログ解析ツールの導入決定理由(予算決定権者)】

n=113



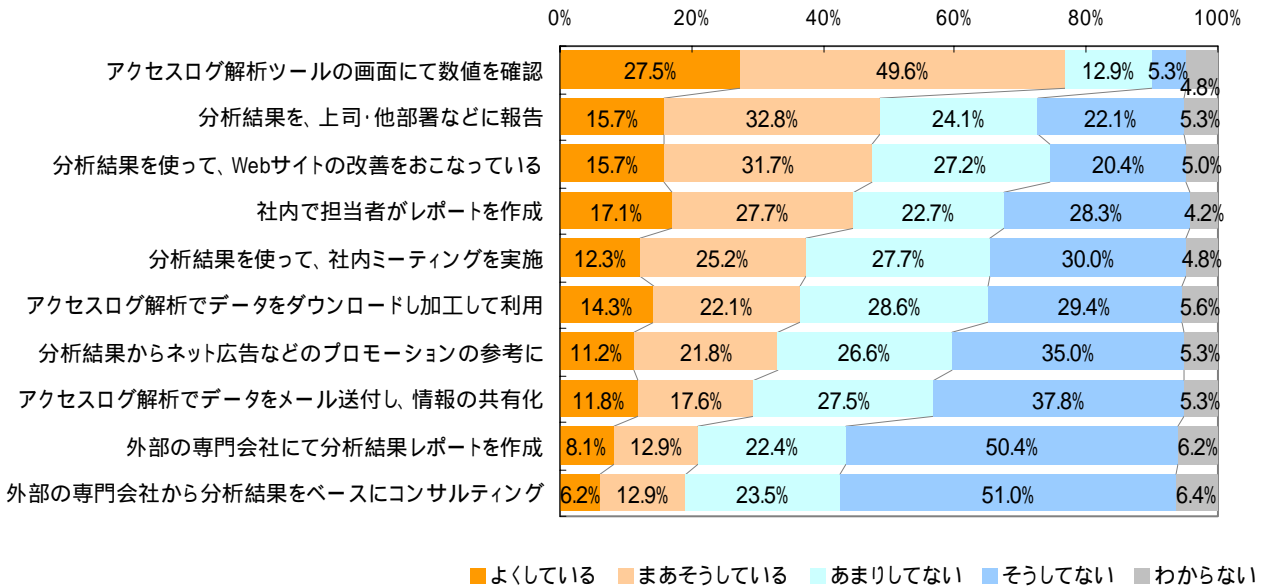
■とても重視した ■まあ重視した ■あまり重視しなかった ■重視しなかった ■わからない

## 5. アクセスログ解析ツールの利用内容

「アクセスログ解析ツールの画面にて数値を確認」といった使い方が78%と圧倒的。次いで「分析結果を、上司・他部署などに報告」が48%で続く。

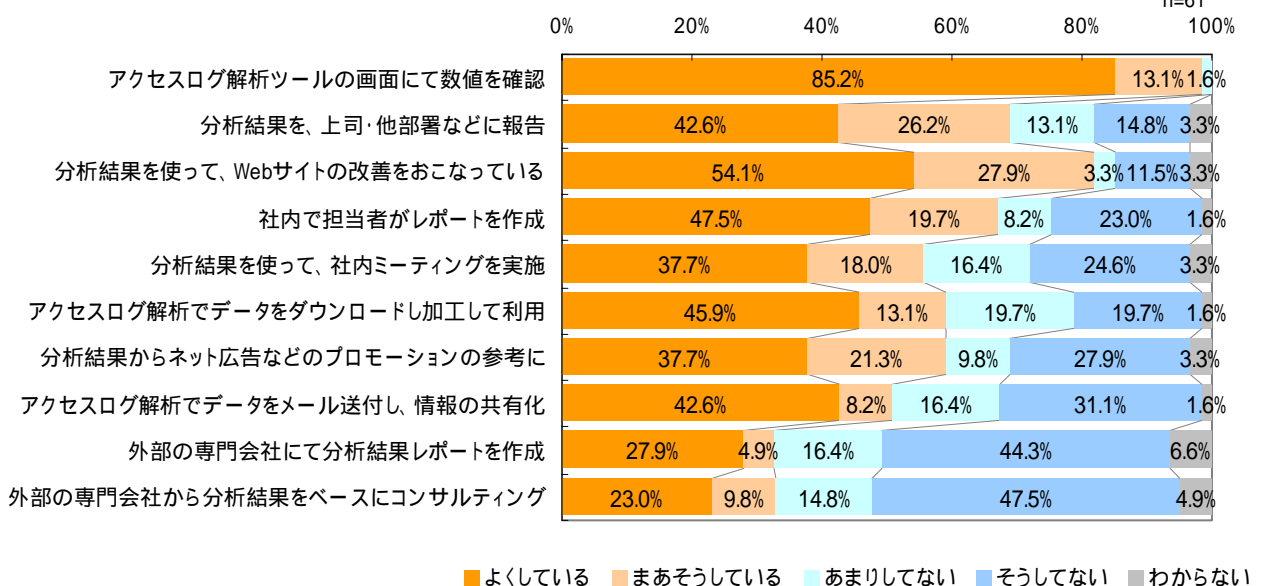
アクセスログ解析ツールをどの様に利用しているか尋ねました。基本的には「アクセスログ解析ツールの画面にて数値を確認」が約8割を占めました。また担当者がレポートを作成したり社内にて報告・ミーティングに活用といった利用も比較的高い傾向にありました。(図9)

図9【アクセスログ解析ツールの利用内容】 n=357



またアクセスログ解析ツールをよく使っている人について見ると「分析結果を使って、Webサイトの改善をおこなっている」の回答が高くなる傾向が見られました。Webサイトでの取り組みをアクセスログ解析ツールを使って検証しながら改善をするといったことを積極的に行っている様子が見えます。(図10)

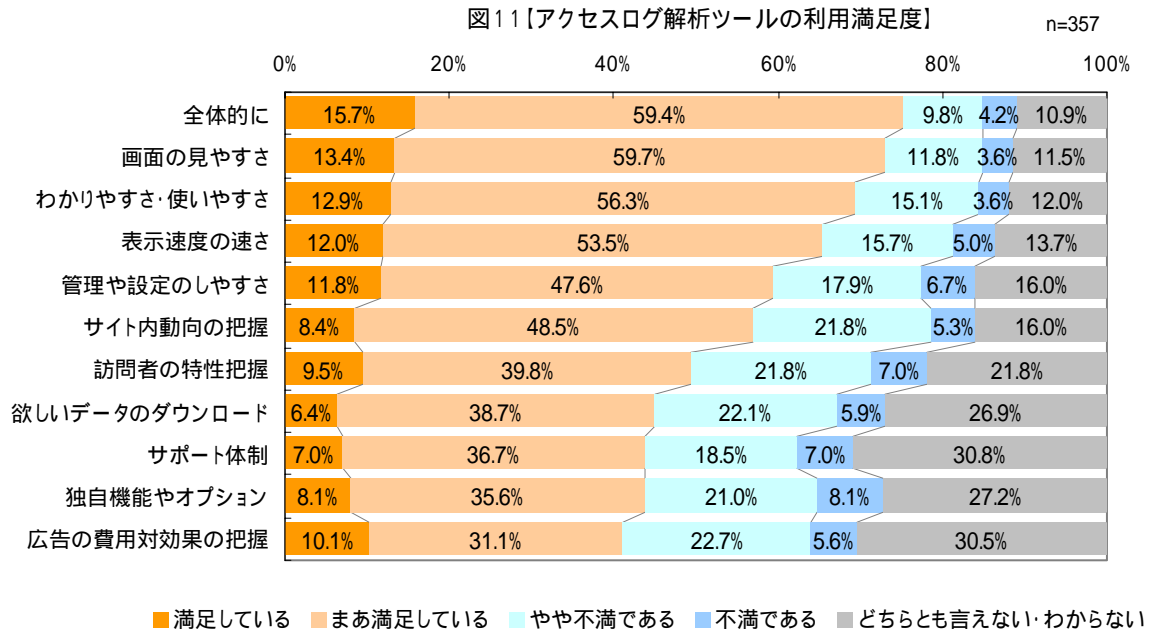
図10【アクセスログ解析ツールの利用内容(よく使っている人)】 n=61



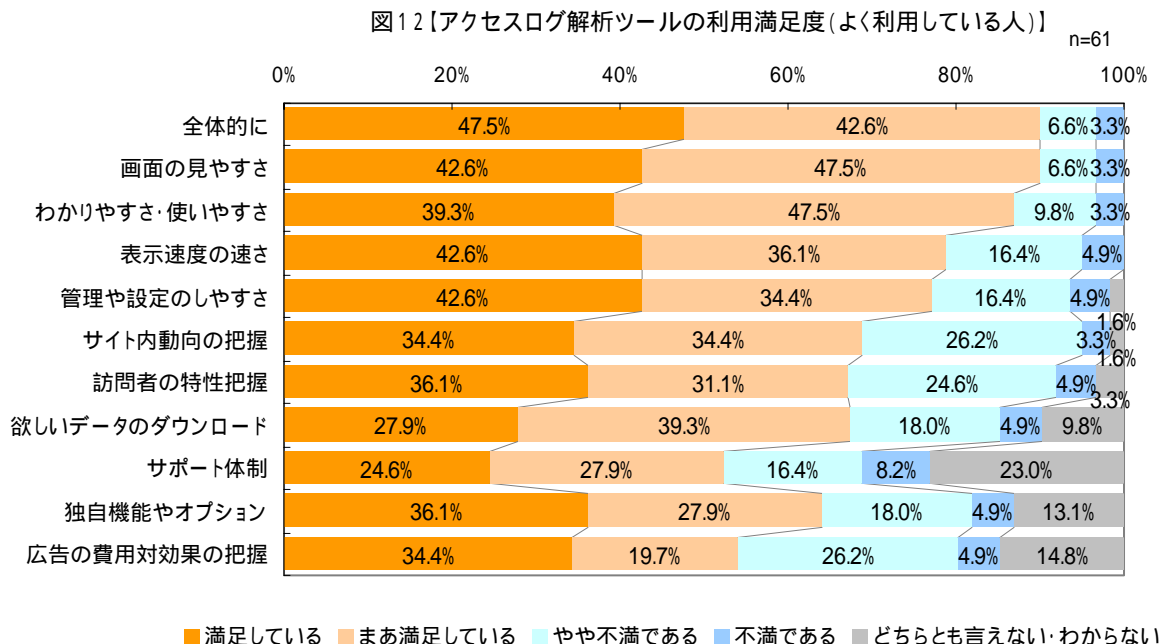
## 6. アクセスログ解析ツールの満足度

アクセスログ解析ツール利用の満足度は、約75%が満足。  
また「画面の見やすさ」(73%)、「わかりやすさ・使いやすさ」(69%)などが高い。

アクセスログ解析ツールの利用満足度について見ると全体的に満足している傾向が見られました。特に「画面の見やすさ」や「わかりやすさ・使いやすさ」といった点では約7割の人が満足していました。これに対して「広告の費用対効果の把握」や「独自機能やオプション」、「サポート体制」などは他より低い傾向にありました。(図11)



アクセスログ解析ツールをよく利用している人について見ると「画面の見やすさ」や「わかりやすさ・使いやすさ」、「表示速度の速さ」、「管理や設定のしやすさ」などで満足しているとの回答が約8割と高い評価でした。社内でアクセスログ解析ツールを積極的に活用するにあたっては使いやすいツールであるかが大切なポイントであると思われます。一方「サポート体制」への評価は低い傾向にあり、継続的に安心して使っていく上ではサポート体制も確認しておくことが大切であると考えられます。(図12)



■満足している ■まあ満足している ■やや不満である ■不満である ■どちらとも言えない・わからない



## 7. アクセスログ解析ツールへの要望(自由回答)

回答内容	職種	所属部署
<b>低価格・無料ツール希望</b>		
アクセスの数値だけがわかれば良いと思う。多くの機能がつくと価格が高くなり使いづらくなる。	経営者・役員	経営企画系
機能はそれほど豊富でなくても良いので簡単で、分析結果がわかりやすい安価あるいは無料ソフトが欲しい	その他専門職	その他
上層部に価格に見合う価値を認めてもらえないので低価格である事が大事	その他一般職	情報システム系
<b>操作性・わかりやすさ</b>		
簡単であることと同時に、状況を把握しやすいことが重要だと思う。	その他専門職	情報システム系
簡単に比較が出来、知識が無くても操作できる。	部門責任者・マネージャー	広告・販促系・営業系
専用の管理画面の充実など、ITスキルが高くない人でも活用、管理できるようなソフトが欲しい	その他専門職	経営企画系
<b>画面・システムについて</b>		
イントラネット上に定期的に情報を配信するサービス	その他専門職	総務・管理部門系
ビジュアルで判りやすく見える事。複雑な機能があっても操作が簡単、単純。	その他一般職	広告・販促系・営業系
簡単操作でグラフができる	その他一般職	総務・管理部門系
<b>解析機能について</b>		
アクセス数と売り上げの関係を表示	経営者・役員	経営企画系
解析ソフトにサイトの登録メンバ作成のような機能があって、その登録メンバの解析等が出来ると良い。	その他専門職	部署はない
<b>改善提案機能について</b>		
解析した結果から弱点を指摘し、強化するような改善サービスがあれば良いと思います。	チーム責任者・マネージャー	情報システム系
分析結果を踏まえて、ソフトがサイトの大まかな改善点を報告してくれる機能。	その他一般職	商品企画・開発系
<b>初心者でも使えるものを</b>		
WEB知識の無い人でも使えると良いと思う	チーム責任者・マネージャー	総務・管理部門系
初心者でも簡単にわかりやすいものが良い	その他専門職	部署はない
<b>サポート体制について</b>		
Q & Aの充実	部門責任者・マネージャー	総務・管理部門系
初心者でも理解できるサポート体制	その他一般職	経営企画系
<b>集計速度・リアルタイムについて</b>		
さくさく動作するツール	その他専門職	情報システム系
なるべくリアルタイムに状況を共有したい	その他専門職	情報システム系
<b>カスタマイズ操作・自動解析について</b>		
カスタマイズがしやすい	その他一般職	商品企画・開発系
自動的に過去のデータから必要と思われる内容で自動的に分析してくれるツール	その他一般職	商品企画・開発系
<b>経路分析機能について</b>		
自社サイト内での動向	経営者・役員	経営企画系
漠然としていますが、ユーザの動線が分かりやすくレポートされているものがあれば使いたいです	契約・委託・派	経営企画系
<b>レポート機能について</b>		
アクセス結果の欲しいと思うレポートが簡単に作ることが出来る	その他専門職	情報システム系
簡単にまとめてくれるレポート機能	チーム責任者・マネージャー	総務・管理部門系
<b>地域解析について</b>		
地域毎のアクセスログ解析ソフト	経営者・役員	部署はない
訪問頻度、居住区の一覧	その他専門職	情報システム系
<b>アクセス数の除外設定について</b>		
自動巡回(googobotなど)のアクセスを、訪問者数から除く	その他専門職	情報システム系
特定のサイトからの訪問のみを除外できる機能。	その他一般職	Webサイト運営系

## 8. 回答者プロフィール

(勤務先でWebサイトを開設しており、Webサイトの業務に携わっている人)

- ・男性が78%と全体の約8割を男性が占めました。(図13)
- ・年代別では、30代が約5割を占め最も多くなりました。(図14)
- ・所属部署別では、情報システム系が23%と最も多くなりました。(図15)
- ・職場で関わっているサイト別では、自社の企業サイトが73%と全体の3/4を占めました。(図16)

図13【性別(n=500)】



図14【年代別(n=500)】

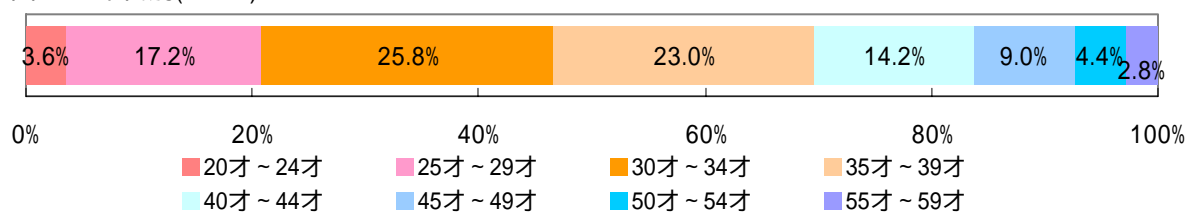


図15【所属部署別(n=500)】

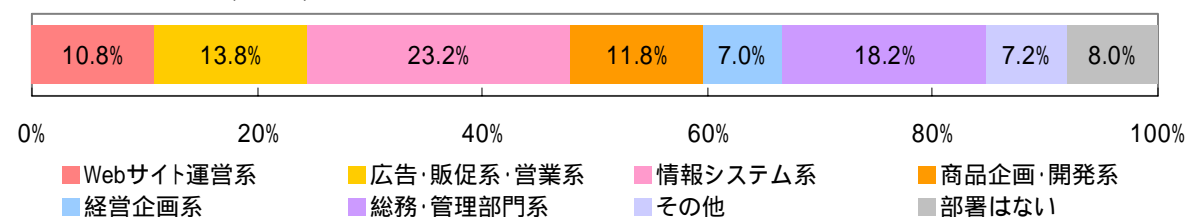
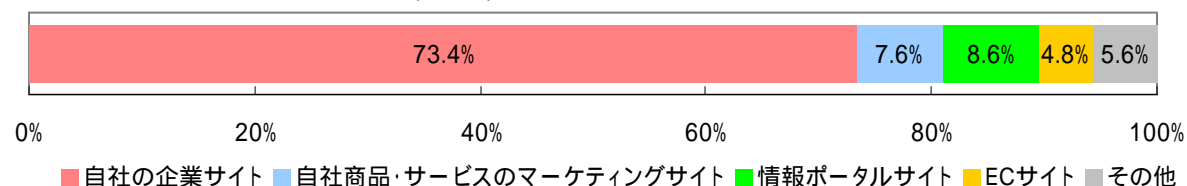


図16【職場で関わっているサイト別(n=500)】



調査内容およびプレスリリースに関するお問合せ

株式会社パワー・インタラクティブ 担当: 森高

メール: [webmaster@powerweb.co.jp](mailto:webmaster@powerweb.co.jp) Tel: 03-3780-7016

### 【企業概要】

株式会社パワー・インタラクティブ

代表取締役: 岡本 充智

設立: 1997年2月

資本金: 1,500万円

事業内容: Webサイトの診断・分析サービス  
Webマーケティング(集客・顧客育成)の運用支援サービス  
Webサイト構築・運営サービス  
Webマーケティングツール開発販売  
その他マーケティング全般に関するリサーチ・コンサルティング業務

所在地: 〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目4-31 イマス谷町ビル8F

電話番号: 06-6920-1210

URL: <http://www.powerweb.co.jp/>